

我がまちの地域包括ケアについて語ろう  
このまちでともに暮らし、ともに生きていこう

# 在宅で医療的ケアが必要な 重度心身障害児・者の立場から



平成28年3月12日  
中野区医師会館  
特定非営利法人なかのドリーム  
理事 山田正興

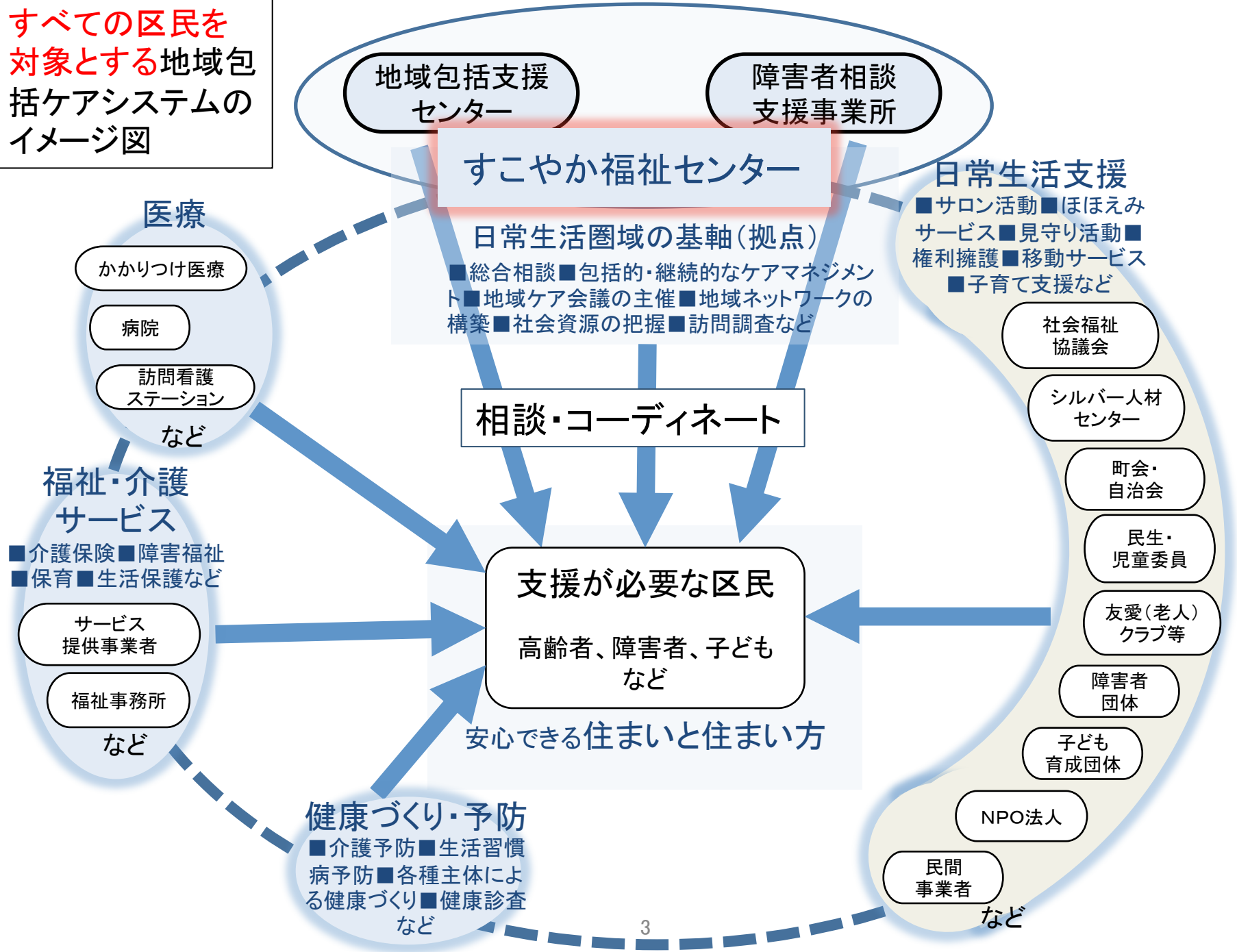
# 「地域包括ケアのしくみ」とは (国・都の定義)

生活者(高齢者)が、可能な限り住み慣れた地域で、  
尊厳を保持しつつ、その人らしい生活を送ることが  
できるよう、

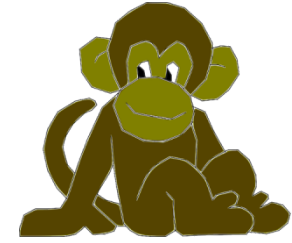
「住まい」「生活支援」「医療」「介護」「予防」

といったケアを、地域の中で一体的に提供していく  
しくみをいう。

すべての区民を  
対象とする地域包  
括ケアシステムの  
イメージ図



# 人類の進化



約700万年前 猿人の誕生  
チンパンジーから分岐(98%遺伝子が一緒)

約440万年前 ラミダス猿人  
身長 120cm 体重 50kg 脳重量 300g

約360万年前 奇跡の足跡 ラトリエ遺跡

約280万年前 原人の出現 脳重量 700g~1000g

ホモ・サピエンス 石器の使用

約180万年前 ジングルからサバンナへ  
脳重量 1400g 大脳新皮質の進化

どのように食物を得るか？  
誰と仲良くするか？



# 人類のジレンマ

直立二足歩行

骨盤で臓器を支えるため、産道が狭小化

脳重量の増加

新生児の頭蓋骨の増大

生理的早産で出産

ヒトの胎児は本来21か月→10か月で出産

ヒトの乳児は子宮外胎児である

(ホルトマン)

# フィンランドから学ぶ

- **ネルボラ** 妊娠期から就学前まで「切れ目のない子育て支援」 ネルボラ保健師
- 社会的合意 0歳児は自宅で親と過ごす  
子どもが親と一緒に居られる時間を重視  
**赤ちゃんのペース**に大人が合わせる  
赤ちゃんの安定的な**愛着**の意義を共通理解
- 合計特殊出生率1.5(1973)→1.8(2012)

# 少子高齢化の問題

## ■ 高齢化

世界に先駆けての超高齢社会

経済への影響

死亡者の急激な増加

## ■ 少子化

未熟児の出産の増加

子ども達は全てが希少児

医療依存度の高い重症児の増加

